

これまでの都市づくり（再掲）

- 温暖な気候や豊かな自然・都心部への交通の利便性を背景に、自分らしく心地よい暮らし方ができる約24万人の住宅都市へ成長



都市づくりの課題（再掲）

- 人口減少・少子高齢化などの様々な社会経済情勢の変化に伴い・・・
 - ✓ 人口減少による労働力の減少や税収減少など都市活力への影響
 - ✓ 高齢化に伴う外出機会の減少や空き家・未利用地の増加
 - ✓ 子育て世代の転入超過の傾向も逡減していく中、年齢階層別人口の偏り など

課題に対応した動き

□ 茅ヶ崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略（H28.3）

【基本目標】

- ・茅ヶ崎の魅力を最大限に活かし、「ちがさき愛」あふれるひとを増やします
- ・若者からシニア世代まで、ライフスタイルと働き方を柔軟に選択できる環境をつくります
- ・地域全体で若い世代を応援し、安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくります
- ・豊富な「人財」がいきいきと活躍し、安心して住み続けられる環境をつくります

□ 豊かな長寿社会に向けたまちづくり基本方針（H27.2）

【施策の柱】

- ・子どもを産み育てやすく子育て層が住みやすいまち
- ・高齢者が生きがいを持って活躍できるまち
- ・健やかな生活を営み住み続けることができるまち

【支える基盤】

- ・ソーシャルキャピタル（社会関係資本：人々のきずな、支え合い）の強化、醸成

□ 茅ヶ崎市低炭素まちづくり計画（H27.3）

【将来像】

- ・歩きやすく、自転車が利用しやすい健康的なまちで暮らす
- ・高機能で環境負荷の少ないまちで暮らす
- ・みどり豊かで外出したくなるまちで暮らす

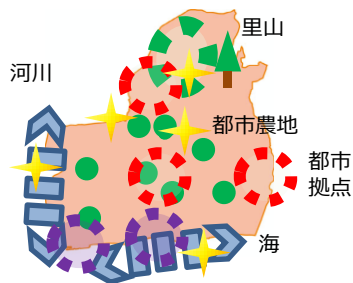
都市基盤面から推進をサポート

今後めざすべき都市

温暖な気候や豊かな自然の中で屋外での生活を楽しみながら、利便性の高い都市機能が、様々なライフステージの生活を支える都市

具体的には・・・

- 都市にある様々な資源を活用することで人々の**外出機会を創出**



- 徒歩や自転車で移動しやすいという本市の特性を活かし、まちの**回遊性**や**移動の快適性・安全性を向上**



新たな出会い コミュニティ 発見 体験 多世代交流 など

まちの賑わいが創出

地域経済が元気に

人々が健康的に暮らしている

生き生きと子育てしている

高齢者が生きがいをもってセカンドライフを楽しんでいる